

## 第25回令和3年度(2021年度)くまもとアートポリス推進賞募集要項

### 趣旨

熊本県は、環境デザインに対する関心を高め、都市文化並びに建築文化の向上を図るとともに、文化の情報発信地としての熊本を目指して、優秀な建築家やデザイナーの才能・アイデアを結集し、機能面はもとよりデザイン面にも優れた、後世に残る文化的資産を創造するため、「くまもとアートポリス」を推進しています。

その一環として、「くまもとアートポリス推進賞」では、建築文化に対する関心を高めるため、平成7年(1995年)から県内各地の優れた建造物等を表彰しています。

### 表彰対象

概ね6年以内に竣工(改造、改修、修復を含む。)した熊本県内の建築物、橋、公園、記念碑等の建造物及びそれらで構成された一群の施設等(くまもとアートポリス参加プロジェクト及び県の施設を除く。)とします。

### 選考基準

本賞の選考は、建造物等の企画、設計、施工及び施設の利用について、次に示す評価のポイントをもとに総合的に評価します。

#### 評価のポイント

- |                                |                           |
|--------------------------------|---------------------------|
| ① ②～⑥の評価ポイントがデザインに反映され、優れているもの | ⑤ 地域づくりに寄与しているもの          |
| ② 新しい技術的提案や工法の改善が行われているもの      | ⑥ 長いスパンのライフサイクルに配慮されているもの |
| ③ ひとや環境に優れた配慮がなされているもの         | ⑦ 良好な施工が行われているもの          |
| ④ 施設の活用に創意工夫がみられるもの            | ⑧ 維持・管理が良好なもの             |

### 賞

賞は「くまもとアートポリス推進賞」、「くまもとアートポリス推進賞選賞」とします。  
事業主(必要に応じて管理者を含む。)、設計者及び施工者を知事が表彰します。

### 応募資格

自薦、他薦を問わず、どなたでも応募できます。

### 選考委員(50音順)

青木 淳(東京藝術大学教授、AS共同主宰)  
大野 郁子(イラストレーター、JAGDA会員)  
北野 隆(熊本大学名誉教授)  
高橋 晶子(武蔵野美術大学教授、ワークステーション共同主宰)  
塚本 由晴(東京工業大学大学院教授、アトリエ・ワン共同主宰)  
西嶋 公一(けんちく寿プロジェクト実行委員、オフィス・ムジカ)  
藤本 英行(熊本日日新聞社編集局文化生活部長兼論説委員)

### 選考経過

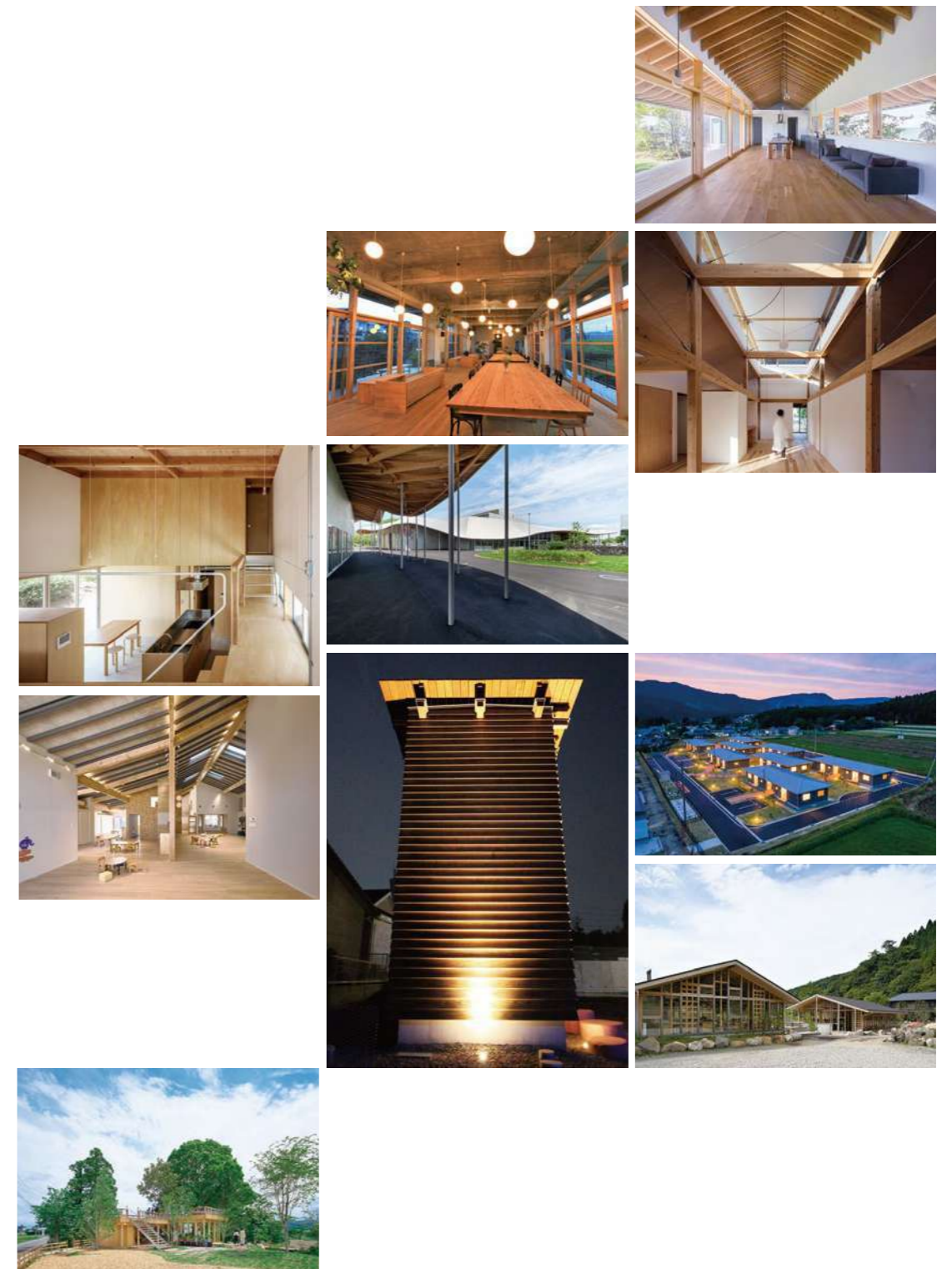
募集	令和3年(2021年) 5月17日(月)～ 8月10日(火)	応募42件
書類選考	8月23日(月)	
現地審査	11月16日(火)・11月17日(水)	現地審査10件
最終選考	11月17日(水)	推進賞5件、推進賞選賞5件
表彰式	令和4年(2022年) 3月14日(月)	

### 熊本県土木部建築住宅局建築課

〒862-8570 熊本市中央区水前寺6-18-1  
Tel.096-333-2537 Fax.096-384-9820

くまもとアートポリス

発行者:熊本県  
所属:建築課  
発行年度:令和3年度(2021年度)



K U M A M O T O A R T P O L I S

## 第25回「くまもとアートポリス推進賞」の選考を終えて

選考委員長 北野 隆

「くまもとアートポリス推進賞」は、「くまもとアートポリス」事業の一環として、質の高い優れた建造物を顕彰することにより、県民の環境デザインに対する意識の高揚と都市環境並びに建築文化等の向上、併せて豊かな地域づくりを図ることを目的に、1995年より行なわれている事業です。

今年度の第25回「くまもとアートポリス推進賞」は、新型コロナウイルス感染症の流行により、2年ぶりの開催となりました。応募作品は42点あり、1次選考は東京の3名、熊本の4名の選考委員7名がリモート形式で行いました。

応募作品の用途は専用住宅、旅館、学校、保育園、博物館など、建築構造も木造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造など、規模も大小さまざまでした。

第1次選考の書類審査は、全作品の事業主・設計者・施工者などを隠した上で、選考委員（7名）が各自の持点（10点）をA（3点）・B（2点）・C（1点）の3段階に分けて評価しました。

各選考委員の評価を集計しますと、作品はやや分散した結果になり、点数の上位から順に討議し、10作品が第2次選考の現地審査作品として選出されました。

現地審査では、設計者へ建築のコンセプトや構造など、事業主には建築の使い方などいろいろな質疑応答がなされました。現地審査では、第1次の書類審査では把握できない周辺環境との調和（敷地の高低差など）、建築空間の取り扱い、建築素材の感触などが体験できました。

「くまもとアートポリス推進賞」の大きな特徴は、事業主・設計者・施工者の三者を表彰するところにあります。質の高い優れた建造物を作るには、三者が一体となって協力することが必要です。

本年度の「くまもとアートポリス推進賞」は、最終的には「推進賞」として「下江津の家」、「そらいろ保育園」、「PLAY FARM・ツリーハウス」、「HIKE（ハイク）」、「八代市民俗伝統芸能伝承館（お祭りてんでん館）」の5作品が決まりました。

また、「推進賞選賞」として、「益城町の事務所」、「切妻と土間の家」、「松橋の家」、「南阿蘇村買取型災害住宅長陽西部・下西原第2団地」、「地獄温泉 清風荘」の5作品が選ばれました。

これら10作品については、選考委員の先生方が詳細な講評を述べられていますから、ご覧下さい。

本年度の「くまもとアートポリス推進賞」は、42点という多くの作品が寄せられました。これらの作品で特徴的なことは、「熊本地震」からの復旧・復興に関するものが数多く見られたことです。熊本地震から5年が過ぎ、益々この傾向が進むと推察されます。この「くまもとアートポリス推進賞」の事業は、熊本県が目指す[熊本らしい創造的復興]にも貢献するものであり、今後も継続していくことが必要であると思われます。



写真 / 八代写真事務所

くまもとアートポリス推進賞

### 下江津の家

配置図や平面図からは、この住宅はじつにそっけなく見える。無作為に、ただ四角い箱を置いただけのように見える。しかし実際に訪れてみると、これがよく練られ、厳密で繊細な判断を経て到達した結果であることがはっきりとわかった。

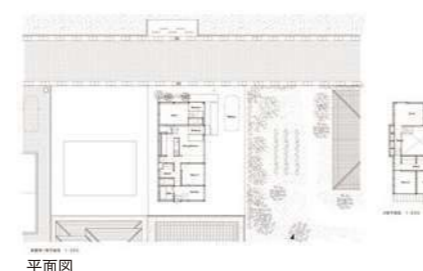
外観が希薄、つまりその前をあまり印象を残さないまま通り過ぎてしまうようにできているのは、この住宅が清潔で整った新興住宅地に建つことへの反応だろう。形、素材、デザインを駆使して、家の姿をその街にカムフラージュしようとしている。この外観をつくるのは殻としての外壁で、上半分が基本的に壁、下半分が開口という単純な作りである。

しかし、内部空間はその外観を裏切るように、立体的に構成されている。道

路側に配置された仕事場は掘り込まれ、道ゆく人との視線の交錯をコントロールしているし、スキップしながらダイニングキッチンから居間、寝室へと上る作りは、前面道路の対面にある公園への、斜め見下ろしの視界を生み出している。またダイニングキッチンは、前面道路ではなく、隣地の畑とつながっている。

こうして内部空間と外部空間の間には、じつに緊密な関係が生まれている。その関係はもちろん、それらに挟まる外壁の遮蔽と開放のレイアウトを利用することで達成されるものである。なのに、その外壁が複雑ではなく、単純でそっけないものとして与えられているところに、この設計の知性がある。

（青木 淳）



平面図



断面図

事業主	匿名
設計者	矢橋徹建築設計事務所
施工者	株式会社 st.LAB
所在地	熊本市東区
竣工年月	令和3年(2021年)6月
用途	専用住宅
構造	木造
階数	地上2階建
敷地面積	185.88㎡
建築面積	64.59㎡
延べ面積	107.35㎡



くまもとアートポリス推進賞

## そらいろ保育園

「大きな木の下」のような居場所感を目指したカフェ併設保育園。雁行する平面と少しずつ中心に向かって高くなる立面が作り出す外観は、子供たちや地域の人々を包み込む大きな家のように映る。保育室群は天井高が約2500mmから約6000mmまで緩やかに変化するひとつながりの大きな空間で、園児やスタッフの人数に適切に応じた運用をするため、部屋を固定化しすぎずフレキシビリティを確保したいという条件に添えている。この大きな空間は全体をぐるりと回遊でき、雁行する輪郭や独立して建つ壁でゆるやかに分節されながら、家具や遊具が可動の仕切りとして加わり、空間の連続感と保育室の落ち着きを両立させている。

地域交流カフェは近隣とのタッチポイントとして活用されている。

明快な平面・断面構成と架構形式は、保育園以外（例えば地域コミュニティ施設や展示施設、小規模の庁舎など）にも広く適用できそうで、建築作品としての質の高さと可能性を感じた。ただし、高天井空間と子供たちの身体スケールのマッチングが気になった。可動の仕切りは園児たちの居場所づくりに有効活用されているが、子供たちのスケールに沿ったものであって建築とは異なるもののように感じられ、もう少し全体に天井が低めでも良かったかなと思った。

(高橋 晶子)



全体構成



断面図



事業主 株式会社 ラティカ  
 設計者 株式会社 志垣デザイン店  
 施工者 株式会社 サンワイテック  
 所在地 宇城市松橋町両仲間3-1  
 竣工年月 令和元年(2019年)12月  
 用途 保育園  
 構造 木造  
 階数 地上1階建  
 敷地面積 732.01㎡  
 建築面積 359.40㎡  
 延べ面積 347.40㎡

くまもとアートポリス推進賞

## PLAY FARM・ツリーハウス

干拓地故に地平線が遠くまで広がる中、せせらぎのような水路を挟んで庭のような、農園のような小さな丘が作り出すランドスケープ。PLAY FARMにそのツリーハウスは立っている。

熊本地震によって母屋や納屋が倒壊。農家である施主が、農業、自然、子供を育む環境への思いから、その地にPLAY FARM・ツリーハウスが築かれた。

ツリーハウスと言っても、一般的な木に寄生、密着するのではなく、木々の合間をかい潜るように形作って、陣取った2階建てである。

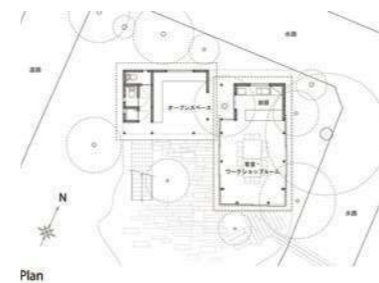
施主による分離発注、セルフビルドによるために、容易な施工が配慮されたとのこと。そのためだろう、シンプルで余計

な物が無く、ミニマルな潔さと、おおらかに優しい温もりのあって、大地に根差す木造となった。

アプローチには、再利用された石材、地元で採れる赤みを帯びた馬門石(まかどいし)が敷かれていて、人々を迎え入れる。

2階のウッドデッキに上がると大楠や泰山木を撫でるそよ風を感じられ、PLAY FARMで遊び、学ぶ子供達の様子が目に浮かぶようで、施主の思いと木々や畑、自然に寄り添う場が出来上がったのは、施主と設計者とのていねいな対話から生まれた成果であるに違いない。

(西嶋 公一)



平面図



断面図



事業主 野村 烈  
 設計者 株式会社 志垣デザイン店  
 有限会社 西海園芸  
 施工者 野村 烈/魁春園  
 所在地 宇城市松橋町西下郷4502  
 竣工年月 令和3年(2021年)5月  
 用途 休憩所(集会所)  
 構造 木造  
 階数 地上1階建  
 敷地面積 366.69㎡  
 建築面積 78.82㎡  
 延べ面積 78.82㎡



写真 / DAICI ANO

くまもとアートポリス推進賞

## HIKE (ハイク)

高瀬裏川にかかる高瀬眼鏡橋沿いに建つ廃院をカフェと宿泊施設を営む「HIKE」へのコンバージョン。

高瀬裏川に整備された緑地帯一帯には花菖蒲が植えられ、六月にはみずみずしい花で彩られ、多くの人が訪れる。高瀬の町の美観景観を大切に守り続けたい人々には、5階建の無機質なこの廃院の存在に対して受け入れがたい意見もあったという。「HIKE」は人々が集い交流する場所にしたいという若いお施主ご夫妻。この地区の景観などに携わる建築士と共に立案設計の段階から町の人々との説明会を設け、施工時もワークショップを行うなど人々との交流を通して、この風土に寄り添い景観にも馴染む形を目指している。

建物2階のカフェ部分は閉鎖的だった外壁を両サイド取り除き、裏川と菊池川とへ風が抜ける空間となり、外部から

見ても圧迫感は解消され明るい印象である。階の上部にある宿泊施設は共同のキッチン、トイレ、浴室をシェアするスタイルで、元病室だった各部屋はそれぞれ違う色にペイントされた扉を開けるとシンプルであるがセンスある室内。お施主ご夫妻が世界を旅され、そこで目に触れた色や物を日本の風土に合ったご自分たちの形にされているから心地よく感じるのだと思った。カフェのお昼のメニューも近隣の食材を使い昔から食されている料理であり、入口に併設のショップにも地元の窯元の器や民芸が並び、モダンであるが大地のような力強い、そして懐かしい印象を受けた。これからもこの土地の風土や文化をご自分たちのスタイルで人々に伝えていっていただきたい。

(大野 郁子)



事業主	有限会社 ライズセットクリエイティブ
設計者	株式会社 村田建築設計所
施工者	有限会社 村田工務店
所在地	玉名市秋丸415-2
竣工年月	令和2年(2020年)5月
用途	旅館・カフェ
構造	鉄筋コンクリート造
階数	地上5階建
敷地面積	657.26㎡
建築面積	364.00㎡
延べ面積	1,276.53㎡



全景



内部構成

くまもとアートポリス推進賞

## 八代市民俗伝統芸能伝承館 (お祭りでんでん館)

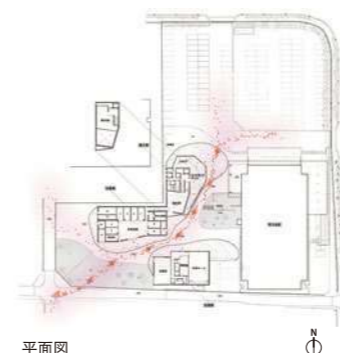
この建築の優れているところは、まずは、その配置計画にある。東を城址公園に接するほぼ正方形の街区が縦横に4分割されている。北東の柵が駐車場、南東の柵が芦原義信設計の厚生会館、北西の柵が裁判所で、南西の柵がこの建物が計画された柵である。南西の柵から見れば、その東にほぼ柵いっぱいを使った厚生会館のボリューム、北に裁判所の駐車場とが接している。そうしてこの建築は、この敷地条件に対して、さしての大床面積ではないにもかかわらず、展示・収蔵棟と会議室棟の2棟に分棟し、前者の本体を北西の裁判所の柵に接してL字に曲げて配置し、後者の本体を柵の南東に置くのである。

結果として、その2棟に挟まれるように対角線状の「道」がつけられている。

こうなると、この建築の中心を建物そのものではなく、この「道」とする可能性が生じるのだが、実際、設計者は、意図的に、その道を形成する両脇の「街並み」にデザインの力点を置いている。その現れが、「道」の両側にうねりながら連なる木造屋根である。

建物を設計しつつも、そのもの自体ではなく、それが普通なら結果としてつくりださだろう外部空間に設計の焦点を反転させていることに、この建築の挑戦があり、またその成果がある。

(青木 淳)



平面図



事業主	八代市
設計者	平田晃久建築設計事務所
施工者	藤永組・豊岡組建設工事共同企業体 小林電工・宮崎電設・大祐電気 建設工事共同企業体 向洋設備工業・川村工業 建設工事共同企業体
所在地	八代市西松江城町1-47
竣工年月	令和3年(2021年)6月
用途	博物館
構造	鉄筋コンクリート造+木造、一部鉄骨造
階数	地上2階建
敷地面積	11,383.50㎡
建築面積	1,907.93㎡
延べ面積	1,722.74㎡



くまもとアートポリス推進賞選賞

## 益城町の事務所

幅約1・9メートルで奥行き約7メートル。木造2階建てのノッポな形が目を引く。建築面積は4坪程という。小さな窓がポツリポツリあるが、道路側の壁には一切ない。住宅街にあつて異彩を放つ風貌は、何の建物なのか興味を引かれる。

「益城町の事務所」は、熊本地震で以前の建物が倒壊したために建てられた。

狭小建築となったのは、隣接する形で自宅母屋を造らなければならない。そこにスペースを割いたからである。そこから、設計も手掛けた施主の「挑戦」が始まった。

1階と2階の室内天井高は3パターン。階段はスリット状にしてある。これらによって視線は水平方向と垂直方向に開け、狭さを感じにくくする効果を目指したという。

実際室内に立ってみると、机や事務機器などがあるものの外観から想像していたほどの狭さや窮屈さは感じなかった。室内の明るさも一定程度ある。トイレのスペースも確保した。

建物をふわりと覆うように、なお且つ東西南北方向に突き出すように伸びた屋根デッキは外観のアクセントとなっている。これによって屋根面の温度上昇の抑制などを図っており、空調の低コスト化も実現した。

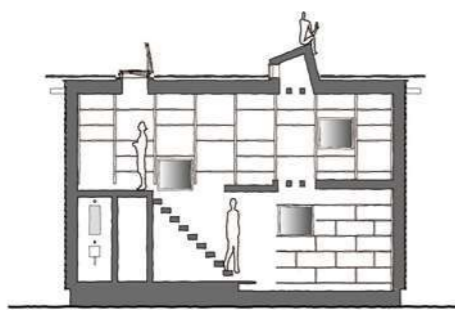
地震による横揺れ対策として、基礎を建物幅より東西方向に突き出させているのも特徴である。

(藤本 英行)

事業主 匿名  
 設計者 一級建築士事務所 Zoological garden  
 施工者 Zoological garden  
 所在地 上益城郡益城町  
 竣工年月 令和2年(2020年)3月  
 用途 事務所  
 構造 木造  
 階数 地上2階建  
 敷地面積 227.00㎡  
 建築面積 14.09㎡  
 延べ面積 27.92㎡



屋根伏図



断面図



写真 / イクマ サトシ (TechniStaff)

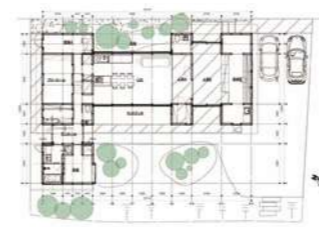
くまもとアートポリス推進賞選賞

## 切妻と土間の家

敷地の対角線方向の一番奥に寝室と浴室の箱型の付属屋を置いて、プライバシーを確保しつつ西日よけの役割を担わせているのは、母屋の閉じる要件を軽くする賢い選択である。その母屋は細長い登り梁が垂木のように繁く反復する切妻屋根の下、土間と板間が田んぼの眺めに向き合う開放的なしつらいになっていて、仕事部屋から、近所の子供の遊び場、家族団楽までが直列し、おおらかで気持ち良い。タイトルにあるように、設計者はまず切妻と土間から構

想し(A)、そのことで生じる西日やプライバシーの問題を解消する(B)ことを考え、そこに構成的な主従関係を与えたのだと思われるが、田んぼに突き出した半島のような宅地での建ち方という少し引いた視点で考えると、Bから考え始めることがもたらす可能性も見てみたいと思わせた。半島の先を押さえるのではなく、そちらに向かって突き出すような、建築の佇まいもあったのではないかと。

(塚本 由晴)



平面図



断面図



事業主 匿名  
 設計者 林田直樹建築デザイン事務所  
 施工者 株式会社 ハウジング創  
 所在地 熊本市南区  
 竣工年月 令和元年(2019年)12月  
 用途 専用住宅  
 構造 木造  
 階数 地上1階建  
 敷地面積 470.53㎡  
 建築面積 178.04㎡  
 延べ面積 144.08㎡



写真 / 八代写真事務所

くまもとアートポリス推進賞選賞

## 松橋の家

背の高い身廊の低い側廊がまわる、教会堂建築で発達してきたバジリカ形式に似た構成を持つ住宅である。中央の身廊部には、高窓が回らされていて、家の中心を明るく照らしている。そこがこの家ではリビング、ダイニングになっているが、それも「とりあえず」という印象を持った。この構成は身廊と側廊の主従関係や補完関係、高／低や中心／周縁などの対比を示しているだけで、他の使い方もできそう。壁には熊本の画家による熊本の風景の油画がかけられ、古い木製の本棚には日本の美術全集が並んでいた。例えばそうした背景に一步も二歩も近づいていくと、また違った使われ方や雰囲気があり得るの

ではないか。今のところは、形式としての確かさが、生活とは別の位相にあるように感じられた。建主の暮らしに潜在する何かを引き出し、嬉しい変化をもたらすようであつたら素晴らしい。そのために、身廊は一間半モジュールを逸脱することもありえたのではないかと。

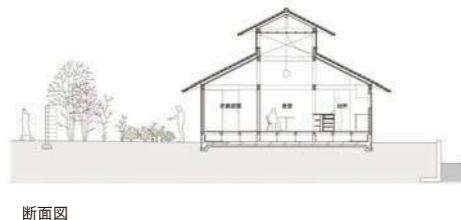
(塚本 由晴)



事業主 匿名  
 設計者 中野晋治建築研究室  
 施工者 山口建設 株式会社  
 所在地 宇城市松橋町  
 竣工年月 令和元年(2019年)10月  
 用途 専用住宅  
 構造 木造  
 階数 地上1階建  
 敷地面積 608.61㎡  
 建築面積 111.79㎡  
 延べ面積 109.30㎡



平面図



断面図



くまもとアートポリス推進賞選賞

## 南阿蘇村買取型災害公営住宅 長陽西部・下西原第2団地

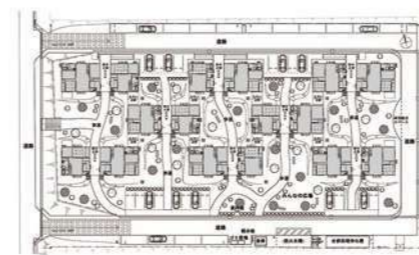
ほぼ同時期に竣工した2つの団地。2住戸が「間守土間」と名付けられた屋根付き外部空間を共有しながら1棟となり、千鳥配置で並ぶ。

間守土間は両義的な領域である。住戸からみるとそこは玄関が面するポーチで、雨に濡れずに出入りできる軒下空間である。挨拶が交わされちよつとした居場所になるきっかけとして、6寸角の柱とベンチが設置されている。なかには自転車や椅子が置かれているところもあり、プライベート感が漂う。一方、団地内をめぐる共有通路が貫通しているの、この土間は人々が行き交う道の一部でもある。通り抜ける際ちよつと遠慮がちな気持ちになるが、行き止まりでな

いから過剰な窮屈感はない。界壁を共有する2戸1棟形式とは違い、間守土間で分節された住戸は各々が1戸建ての家のように感じられ、明るく風通し良い室内環境である。

千鳥配置で整形の住棟が並ぶ様子は合理的でありながら、外部空間全体が緩やかな勾配を持つ微地形でできおり、やわらかな空間の質を感じる。段差のない玄関へのアプローチを作る手段でもあるこの微地形は、スロープと手すりが目立ちがちな同種の団地に比べ、相当細やかな設計と施工が求められたはずだ。その苦勞が大きな効果を生んでいると思う。

(高橋 晶子)



下西原第2団地配置図



長陽西部団地配置図



事業主 南阿蘇村  
 設計者 株式会社 ライフジャム一級建築士事務所  
 株式会社 トポスペース建築研究所  
 株式会社 豊工務店  
 株式会社 グリーン住宅  
 所在地 長陽西部団地:  
 阿蘇郡南阿蘇村大字河陽4975番地  
 下西原第2団地:  
 阿蘇郡南阿蘇村大字河陽1932番地  
 長陽西部団地: 令和元年(2019年)9月  
 下西原第2団地: 令和元年(2019年)10月  
 用途 長屋住宅 長陽西部団地:5棟10戸  
 下西原第2団地:8棟16戸

構造 木造  
 階数 地上1階建  
 敷地面積 長陽西部団地:2,861.62㎡  
 下西原第2団地:6,030.86㎡  
 建築面積 1LDK:46.37㎡、2DK:52.99㎡  
 2LDK:62.93㎡、3LDK:72.87㎡  
 ※住戸ごとの面積。両団地共通  
 延べ面積 1LDK:46.37㎡、2DK:52.99㎡  
 2LDK:62.93㎡、3LDK:72.87㎡  
 ※住戸ごとの面積。両団地共通

# くまもとアートポリス推進賞 熊本市内中心部マップ



写真 / Yoshikazu Shiraki

くまもとアートポリス推進賞選賞

## 地獄温泉 清風荘

場所や地域には「歴史」「記憶」が残されている。連綿と積み重ねられてきた時間であり、そこに集った人たちの思い出とも言える。

南阿蘇村の地獄温泉 清風荘で言えば、江戸時代に始まった湯治場としての歴史である。湯煙と、そこにたたく建物群は土地ならではの風景であり、利用客にとってはそこで過ごした時間とともに心に刻まれてきたことであろう。

しかし、熊本地震で大きな被害を受け、大半の建物が倒壊した。今回「くまもとアートポリス推進賞選賞」に選ばれた建物群は、地震で断ち切れかけた歴史と記憶をあの場所にとどめるために再建し、新たに建てられた。

曲水舎は被災前は食事所だったが、本棚などがあるギャラリーと客室を備えた建物に生まれ変わった。客室は家族向けや湯治室、1坪程度のロフト室があ

る。元々は細川藩の水車小屋だったという立派な梁や柱が残されており、隠れ家のような雰囲気づくりに一役買っている。

本館も古い柱や部材を極力残しており、昔ながらの懐かしさをとどめ、土石流に埋まった石組みの湯船などを再利用して復旧した「元の湯」とともに伝統と湯治文化の継承を印象づけている。

エントランス棟などは鉄筋コンクリート構造となっており、災害時の安全性にも配慮している。

敷地内にある露天風呂「すずめの湯」は、2019年「くまもとアートポリス推進賞」を受賞した復興の第1弾だった。全国のボランティアらの力も借りた復興の道のりは、その後の2年間で今回の受賞につながった。

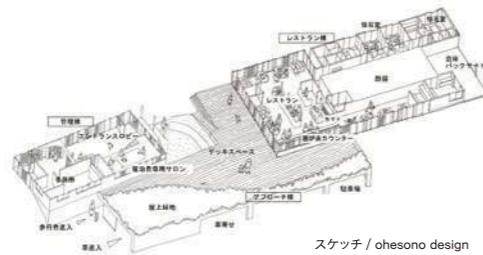
(藤本 英行)



事業主 有限会社 地獄温泉清風荘  
 設計者 株式会社 村田建築設計所  
 施工者 東部造園

所在地 阿蘇郡南阿蘇村大字河陽字三ノ川2329-1  
 竣工年月 令和3年(2021年)8月  
 用途 旅館  
 敷地面積 1,484㎡  
 建築面積 1,484㎡  
 延床面積 1,484㎡

・エントランス棟  
 構造:木造+鉄筋コンクリート造1階  
 建築面積:908.73㎡、延床面積:838.05㎡  
 ・元の湯  
 構造:木造1階  
 建築面積:143.50㎡、延床面積:90.00㎡  
 ・たまごの湯  
 構造:鉄筋コンクリート造1階  
 建築面積:105.40㎡、延床面積:95.60㎡  
 ・曲水庵  
 構造:木造2階  
 建築面積:383.24㎡、延床面積:514.23㎡  
 ・本館  
 構造:木造2階  
 建築面積:467.71㎡、延床面積:846.61㎡  
 ・離れ(3棟共通)  
 構造:木造1階  
 建築面積:67.11㎡、延床面積:58.46㎡



スケッチ / ohesono design



- |   |  |  |
|---|--|--|
| <p>第1回 1995年度</p> <p>4 株式会社野田市兵衛商店流通団地営業所</p> <p>7 出田眼科病院</p>                       | <p>2005年度</p> <p>11 k-house in 近見</p>  | <p>2013年度</p> <p>19 器季家カフェ</p> <p>15 小規模多機能型居宅介護ハイマートの郷</p> <p>16 ユウハウス</p>  |
| <p>第2回 1996年度</p> <p>9 社会福祉法人 慈愛園ノーマンホーム</p>  | <p>2006年度</p> <p>12 "B"-studio</p> <p>10 永田歯科</p>  | <p>2014年度</p> <p>20 大江の舎/親誼書房</p> <p>21 T邸</p> <p>17 坪井の家</p>  |
| <p>第4回 1998年度</p> <p>22 古閑邸</p> <p>23 聖母の丘</p>                                      | <p>2007年度</p> <p>13 熊本学園大学14号館(60周年記念会館)</p> <p>18 城下町の住宅</p> <p>14 Al mall</p> <p>17 コンパスポイント本社ビル</p>               | <p>2015年度</p> <p>21 B-house in 島崎</p> <p>13 Chro-e#01(クローイ#01)</p> <p>22 ガーデンコートゆうかり</p> <p>15 済生会熊本病院外来がん治療センター</p> |
| <p>第5回 1999年度</p> <p>25 シルフ・エッセ</p> <p>31 宮崎耳鼻科</p> <p>31 矢野邸</p>                   | <p>2008年度</p> <p>14 B-house in 島崎</p> <p>81 Chro-e#01(クローイ#01)</p> <p>22 ガーデンコートゆうかり</p> <p>15 済生会熊本病院外来がん治療センター</p> | <p>2017年度</p> <p>22 川上酒店</p> <p>15 i-CUBE#01(アイキューブ#01)</p> <p>31 桜木の家</p> <p>14 熊本市下通2・3・4番街アーケード</p>               |
| <p>第6回 2000年度</p> <p>35 ネクステージビル</p> <p>37 セカンドサイト</p>                              | <p>2009年度</p> <p>15 川上酒店</p> <p>15 i-CUBE#01(アイキューブ#01)</p> <p>31 桜木の家</p> <p>14 熊本市下通2・3・4番街アーケード</p>               | <p>2018年度</p> <p>23 錦ヶ丘の家</p> <p>15 川尻の町家</p> <p>15 MU-HOUSE</p>   |
| <p>第7回 2001年度</p> <p>40 K.Residence</p> <p>42 稗田の舎</p> <p>45 キューネット社員寮「希翔館」</p>     | <p>2010年度</p> <p>16 道と暮らす家</p> <p>37 C-HOUSE</p>   | <p>2019年度</p> <p>24 道と暮らす家</p> <p>15 Y-HOUSE</p> <p>16 オモケンパーク</p> <p>16 いたた平成眼科クリニック</p>                            |
| <p>第8回 2002年度</p> <p>45 久野邸</p> <p>47 立田山野外保育センター「雑草の森」</p> <p>49 いのうえデンタルクリニック</p> | <p>2011年度</p> <p>17 熊本市医師会館・看護専門学校</p> <p>16 宮原邸</p> <p>16 I-apartment</p> <p>19 Shipな家</p>                          | <p>2021年度</p> <p>25 下江津の家</p>  |
| <p>第9回 2003年度</p> <p>31 熊本保健科学大学</p> <p>33 熊本市現代美術館</p> <p>54 UEDA.Residence</p>    | <p>2012年度</p> <p>18 田迎の家</p> <p>55 東海大学付属第二高等学校</p>  |  |
| <p>第10回 2004年度</p> <p>57 田迎の家</p> <p>55 東海大学付属第二高等学校</p>                            |  |  |

# くまもとアートポリス推進賞 県内マップ

● 推進賞 ○ 推進賞選賞 ※の施設は熊本市内中心部マップ (P12)

## 第1回 1995年度

- 1 小国町立西里小学校
- 2 東陽村石匠館
- 3 八代広域行政事務組合消防本部庁舎
- 4 株式会社野田市兵衛商店流通団地営業所\*
- 5 清和物産館(四季のふるさと)
- 6 荒瀬ダムポートハウス
- 7 出田眼科病院\*
- 8 尚玄山荘

## 第2回 1996年度

- 9 社会福祉法人 慈愛園ノーマンホーム\*
- 10 阿蘇白水温泉「瑠璃」
- 11 ふるさとセンターY・BOX

## 第3回 1997年度

- 12 久連子古代の里
- 13 養護老人ホーム八代市立保寿寮
- 14 水俣市営洗切団地
- 15 丸尾焼工房
- 16 人吉の写II / 平井邸
- 17 浮島周辺水辺公園

## 第4回 1998年度

- 18 老人保健施設 かがみ苑
- 19 熊本県信用保証協会八代支所
- 20 HOUSE:H-M
- 21 水俣市保健センター・水俣市総合もやし直しセンター
- 22 古閑邸\*
- 23 聖母の丘\*
- 24 宮原町下宮はまどん公園

## 第5回 1999年度

- 25 水上村立湯山小学校
- 26 中央町総合交流ターミナル「石段の里 佐俣の湯」
- 27 植柳新町公民館(地域学習センター)
- 28 シルワ・エッセ\*
- 29 50M-棟の森美術館
- 30 宮崎耳鼻科\*
- 31 矢野邸\*

## 第6回 2000年度

- 32 やつしろハーモニーホール
- 33 城南の舎
- 34 中央町福祉保健センター「湯の香苑」
- 35 ネクスステージビル\*
- 36 熊本YMCA 阿蘇キャンプメインホール
- 37 セカンドサイト\*
- 38 霧の斎場

## 第7回 2001年度

- 39 荏原九州
- 40 K.Residence\*
- 41 つなぎ美術館
- 42 稗田の舎\*
- 43 ガレリアのある舎
- 44 chase
- 45 キューネット社員寮「希翔館」\*

## 第8回 2002年度

- 46 久野邸\*
- 47 立田山野外保育センター「雑草の森」\*
- 48 八代の町屋
- 49 いのうえデンタルクリニック\*
- 50 大野温泉センター

## 第9回 2003年度

- 51 熊本保健科学大学\*
- 52 I-HOUSE
- 53 熊本市現代美術館\*
- 54 UEDA.Residence\*

## 第10回 2004年度

- 55 九州新幹線 新水俣駅
- 56 S.W.H
- 57 田迎の家\*
- 58 東海大学付属第二高等学校\*
- 59 ひだまりのまち B4

## 第11回 2005年度

- 60 k-house in 近見\*
- 61 高瀬蔵

- 62 3 Towers
- 63 美里町立中央小学校体育館
- 64 玉名温泉つかさの湯
- 65 堀田眼科医局

## 第12回 2006年度

- 66 阿蘇の舎
- 67 nina Dental Clinic
- 68 西の久保公園
- 69 "B"-studio\*
- 70 永田歯科\*

## 第13回 2007年度

- 71 H-court
- 72 熊本学園大学14号館(60周年記念会館)\*
- 73 城下町の住宅\*
- 74 多良木町交流館石倉
- 75 グリーンツイードアンドカンパニアアジアエンジニアリングセンター
- 76 AI mall\*
- 77 コンパスポイント本社ビル\*

## 第14回 2008年度

- 78 障害者多機能型施設 高森寮
- 79 B-house in 島崎\*
- 80 ジャンブルジムの家
- 81 Chro-e#01(クローイ#01)\*
- 82 ガーデンコートゆうかり\*
- 83 松木運輸株式会社
- 84 しらさぎおざや
- 85 済生会熊本病院外来がん治療センター\*
- 86 barn renovation

## 第15回 2009年度

- 87 畑の中の一軒家
- 88 川上酒店\*
- 89 i-CUBE#01(アイキューブ#01)\*
- 90 光の森の住宅
- 91 桜木の家\*
- 92 R-House in 梶尾
- 93 YMCA赤水保育園
- 94 熊本市下通2・3・4番街アーケード\*

## 第16回 2010年度

- 95 道と暮らす家\*
- 96 天草文化交流館
- 97 C-HOUSE\*
- 98 芦北町立佐敷小学校
- 99 百年遺伝子の門
- 100 T-house in 高森

## 第17回 2011年度

- 101 熊本市医師会館・看護専門学校\*
- 102 高瀬
- 103 宮原邸\*
- 104 嘉島の家
- 105 田園住宅(篠崎邸)
- 106 I-apartment\*
- 107 松の湯
- 108 矢部の家
- 109 Shipな家\*

## 第18回 2012年度

- 110 行徳眼科\*
- 111 八代の家
- 112 護岸の家
- 113 器季家カフェ\*
- 114 阿蘇くまもと空港国内線ターミナルビル
- 115 小規模多機能型居宅介護ハイマートの郷\*
- 116 ユウハウス
- 117 House-Sim
- 118 土5 SEPPAN BOX

## 第19回 2013年度

- 119 大江の舎/親誼書房\*
- 120 T邸\*
- 121 風と共に
- 122 中九州クボタ本社・物流センター
- 123 南阿蘇原眼科
- 124 光影Archive/長洲の家
- 125 坪井の家\*
- 126 渡邊総合内科クリニック/高森わたなべ薬局

## 第20回 2014年度

- 127 沼山津の家\*
- 128 House F, nagamine\*
- 129 湯浦温泉センター
- 130 MA-HOUSE
- 131 供養普請の家(佐藤忠商店)
- 132 古代の風 黒の蔵-多良木町埋蔵文化財等センター-
- 133 熊本市西区役所\*
- 134 旅館 心乃間間

## 第21回 2015年度

- 135 Leeこどもクリニック
- 136 千丁の家
- 137 京町の家\*
- 138 T.house in 武蔵塚
- 139 33' 46' 48"\*
- 140 玉東町の家
- 141 第一幼稚園
- 142 南阿蘇の小さな診療所
- 143 葉味筆筒の家

## 第22回 2017年度

- 144 わかたけ保育園
- 145 再春館製薬所体育館サクラリーナ
- 146 SA-HOUSE
- 147 GALLERY FLOWER GARDEN
- 148 熊本県民テレビ新社屋\*

## 第23回 2018年度

- 149 錦ヶ丘の家\*
- 150 合志マンガミュージアム
- 151 川尻の町家\*
- 152 MU-HOUSE\*
- 153 尚綱大学短期大学部附属こども園
- 154 園田教材社
- 155 町営住宅倉原団地

## 第24回 2019年度

- 156 川尻公会堂
- 157 Y-HOUSE\*
- 158 地獄温泉青風荘,すずめの湯
- 159 地の舎
- 160 南阿蘇村買取型災害公営住宅馬立団地
- 161 オモケンパーク\*
- 162 西原村買取型災害公営住宅山西団地
- 163 にしきみつ基地ミュージアム(錦町立人吉海軍航空基地資料館)
- 164 滝尾幼稚園
- 165 いてた平成眼科クリニック\*

## 第25回 2021年度

- 166 下江津の家\*
- 167 そらいろ保育園
- 168 PLAY FARM・ツリーハウス
- 169 HIKE(ハイク)
- 170 八代市民俗伝統芸能伝承館(お祭りてんでん館)
- 171 益城町の事務所
- 172 切妻と土間の家
- 173 松橋の家
- 174 南阿蘇村買取型災害公営住宅 長陽西部団地・下西原第2団地
- 175 地獄温泉 清風荘

